



浦和は文教都市といわれる。

うなぎの街とか、サッカーの街といわれることもある。

でも、生まれも育ちも浦和の私はあまりそのことを

意識したことがなかった。

だけど、思い出をたぐり寄せると小さい頃から

親戚の集まりやお祝い事の際には

おばあちゃんが必ず

うなぎの出前を取ってくれた。

同級生は、小学生なのに

サッカーの遠征で

ブラジルに行ってたっけ。

通っている学校の名前を言えば

決まって「名門ねえ」と言われ

内心「公立だから関係ないのに」と

思ったりもした。

あ、そうか。ずっと住んでいたから

私の中で当たり前になって

気づかなかったんだ。

今度の休みは、母校の庭で

ボールを蹴ってみよう。

そして、うなぎを食べて帰ろう。

優しかったおばあちゃんを

思い出しながら。